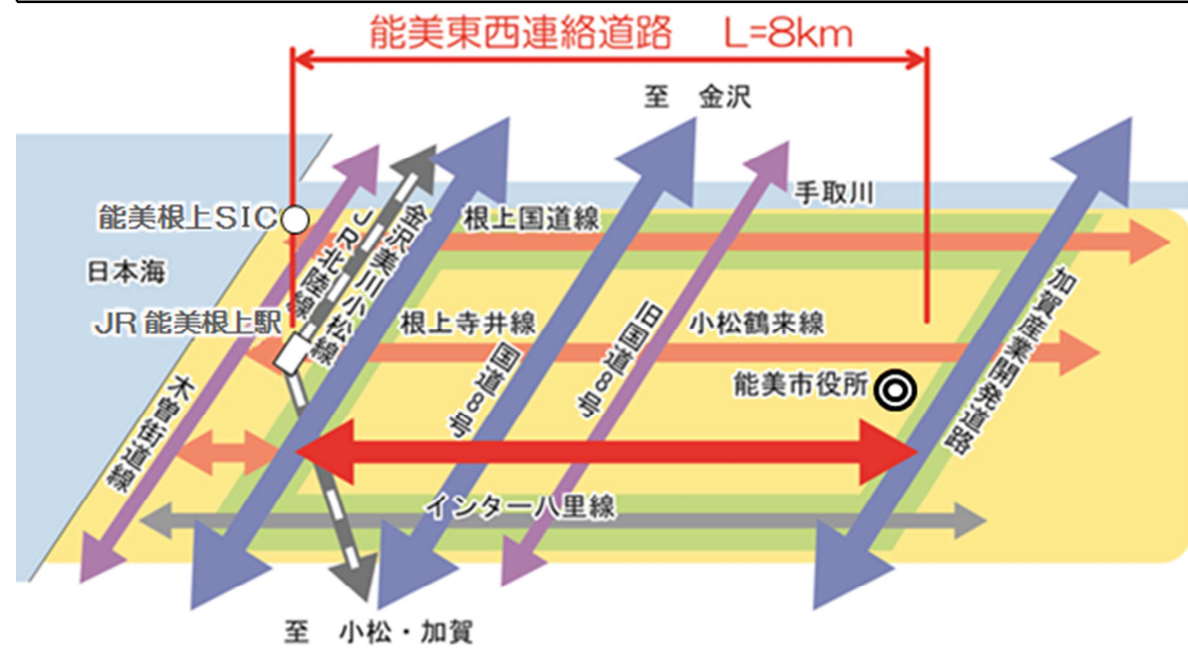


能美東西連絡道路

1. 本道路の位置付け

能美東西連絡道路は、将来都市構造理念である『多極ネットワーク型都市』の形成を図るため、格子状の都市軸を形成し、地域相互の有機的な連携に寄与するほか、能美市南部地域並びに小松市北部地域の東西連携を強化します。

能美東西連絡道路は、主要地方道金沢美川小松線下ノ江南交差点を起点に、JR北陸本線を高架上越し、国道8号高堂交差点を連携し、寺井町、湯谷町等を経由して主要地方道金沢小松線和気交差点に連結するL=8kmの東西連携幹線道路です。

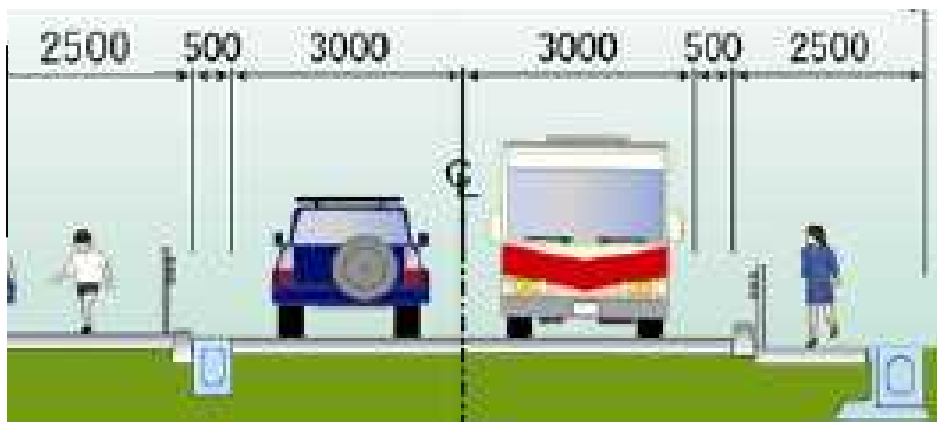


2. 全体計画

◇区間：能美市下ノ江町（主要地方道金沢美川小松線 下ノ江南交差点）～能美市和気町（加賀産業開発道路 和気交差点）

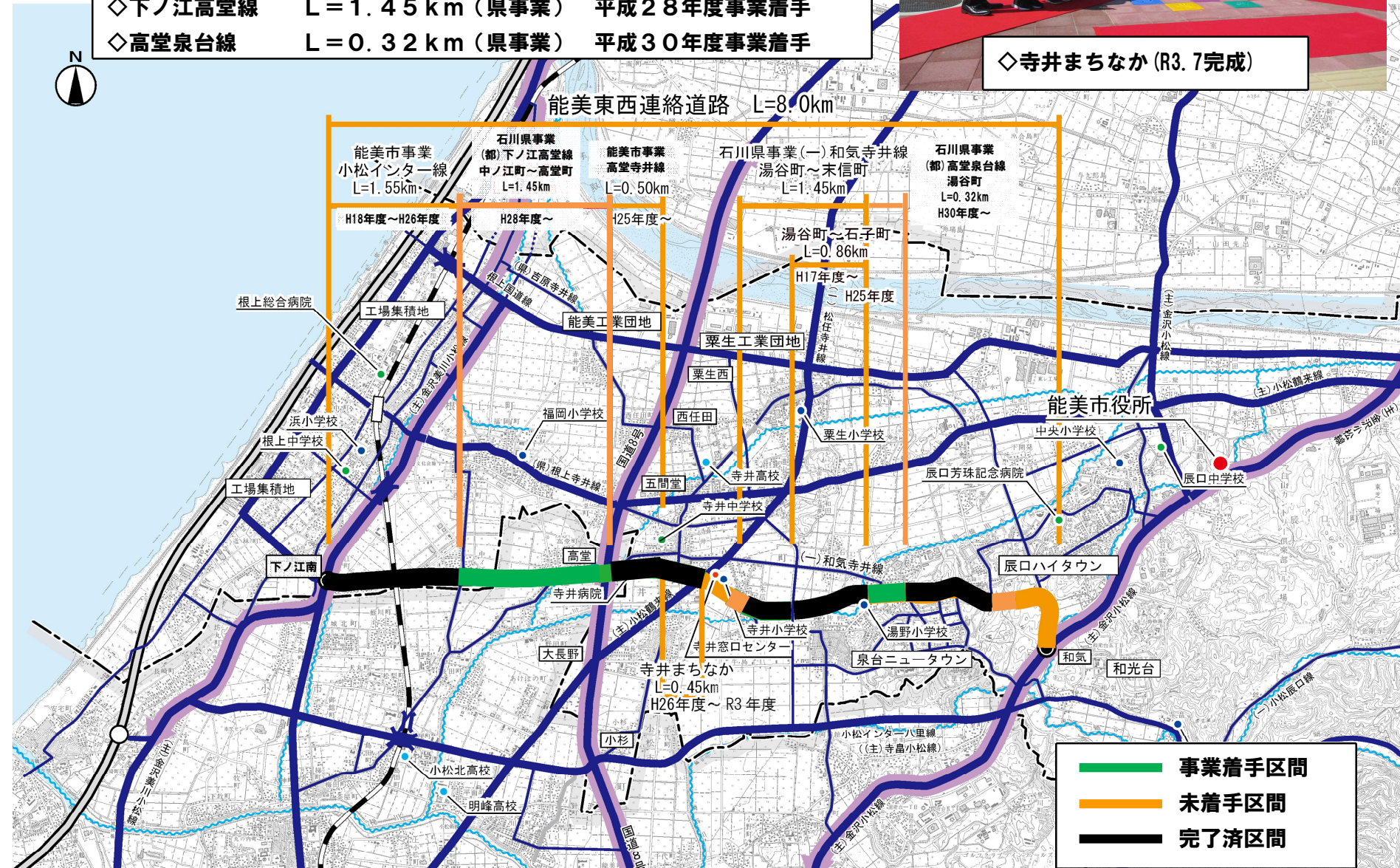
◇計画延長：L = 8.0 km

◇道路幅員：W = 6.0（12.0）m 歩道2.5m、路肩0.5m、車道3.0m



3. 現在の進捗

◇湯谷町～石子町	L = 0.86 km（県事業）	平成25年7月開通
◇石子町～末信町	L = 0.59 km（県事業）	平成28年4月開通
◇小松インター線	L = 1.55 km（市事業）	平成27年2月開通
◇高堂寺井線	L = 0.50 km（市事業）	平成30年8月開通
◇寺井まちなか	L = 0.45 km（市事業）	令和3年7月完成
◇下ノ江高堂線	L = 1.45 km（県事業）	平成28年度事業着手
◇高堂泉台線	L = 0.32 km（県事業）	平成30年度事業着手



◇小松インター線 (H27.2開通)



◇石子町～末信町 (H28.4開通)



◇湯谷町～石子町 (H25.7開通)



◇高堂寺井線 (H30.8開通)